

スマートマラソンでは、感染拡大防止を目的として「**三つの密**」を避ける運営を行います。リレーマラソン種目の選手交代は「**スマートリレー**」方式で行います。

「スマートリレー方式」とは？

1. 大会募集情報でご案内していますように、スマート方式ではタスキを使用せず、バトンを使用します。
2. 通常タスキに装着している計測用ICタグは、バトンに装着します。
3. リレー種目の基本走行ルールは以下の通り変わるところはありません。

- ★コースをチームメンバーでバトンをつないでゴールを目指します。
- ★チームメンバーの全員がコースを1周以上走って次の走者にリレーします。
- ★走る順序や周回数は自由です。（ただしチームメンバーの全員が最低1周は走ることがルールです。）休んだ後で再びバトンを受けることもできます。
- ★バトンを受け渡しする場所は、コース上の1箇所にきめられています（リレーゾーン）。そこ以外でバトンを受け渡しすると失格です。

4. スマートリレー方式では、これまでのタスキリレーと大きく異なる「新しい生活様式」に基づくバトンの受け渡しについて、新ルールを設定します。



◆走者がリレーゾーンでバトンを渡す相手は次走者ではなく、 チーム内の「バトン消毒係」とします。

- ★「バトン消毒係」はチーム内で交代方法等相談して決めてください。
- ★リレーゾーンには各チーム、次走者と「バトン消毒係」の2名しか入ることができません。
- ★走者に誰が「バトン消毒係」が明確にわかるように手を挙げてスムーズに受け渡しが行われるように工夫をしてください。
- ★リレーゾーンでは密にならないように十分気を配るようにしてください。
- ★バトンを渡した走者は、速やかにリレーゾーンから出て、リレーゾーン付近に設置しているアルコール消毒液で手指を消毒してください。（バトン消毒係は必ずマスクを装着してください。）

◆「バトン消毒係」は、受け散ったバトンを消毒して、次走者へ渡します。

- ★「バトン消毒係」はあらかじめリレーゾーン付近に用意された、アルコール消毒液で手指を消毒し、バトンを消毒のために拭く消毒用タオル（大会本部が用意します。）を持ち待機します。
- ★バトンを速やかに消毒したら、次走者へバトンを渡します。
- ★バトンを渡し終わったら、速やかにリレーゾーンから離れて、再度手指をアルコール消毒し、消毒用タオルを次の「バトン消毒係」へ引きついでください。

◆次走者は、「バトン消毒係」からバトンを受け取り、コースに流入して走行をします。

- ★次走者は、安全のためにリレーゾーンの中の指定されたエリアで、バトンを渡されるのを待ち、待機してください。

※「バトン消毒係」は早く次走者へ渡したい気持ちにせかされますが、チームメートのために素早く、きちんと消毒してください。

※このリレーゾーンでの作業はF1レースのピットイン作業のように、リレー競技の一部として、楽しみましょう！！

※チームメンバーが2名のチームは、大会ボランティアスタッフが「バトン消毒係」をお手伝いします。